



区内の震災対策について

渡部 茂 議員(無品)

① 今回の震災発生時の対策本部設置の体制や人員配置は、
 ② 区職員OBや防災アドバイザーを協力員としては、
 ③ 避難所について、
 ④ 区職員をすぐに派遣し、対応を、
 ⑤ 学校の教室が各町会の避難部屋に指定されているが、児童や生徒が残った状態での移動マニュアルが必要では、
 ⑥ 補完避難所である私立学校等とも連携をとり、素早い対応を、
 ⑦ 備蓄のあり方について議論の必要があるのでは、
 ⑧ 区内小学校では、一律の規則により学校の責任で児童を保護者に引き渡すのが妥当と考えるが、3月11日の学校対応と今後の考えは、
 ⑨ 高齢者の安全確保について、
 ⑩ 町会、自治会ごとに見守りの仕組みを作っては、
 ⑪ 希望者に救急情報キットの提供を、
 ⑫ 行政と地域が一体となり、防災センターで各町会、自治会ごとのワークショップを実践的に行うは、
 ⑬ 中学生は身の安全が確

認される範囲で避難者への支援など地域と協力できる体制の構築を進めては、
 ⑭ 帰宅困難者への支援方法は東京都区部全体で考え、鉄道事業者には、誘導を義務づける必要があるのでは、
 ⑮ 緊急の情報こそ文字で伝えることが行政の責務では、町会掲示板の活用を。

と連携した実践的な訓練を行うていく考えだ。
 ⑯ 都の対応方針を踏まえ課題を整理し、事業者や鉄道事業者を含む関係機関に働きかける。
 ⑰ 町会と意見交換をしながら検討していく。
 ⑱ 教育次長、
 ⑲ 学校と保護者と十分に協議して進める。

自転車の交通安全対策について

① 自転車の交通安全対策への考えは、
 ② 警察と連携した街頭指導や自動車等免許を持たない方へのルールやマナーアップなどの指導が必要では、
 ③ 都市環境事業部長、
 ④ 自転車事故は増加傾向にある。ルールやマナーの向上が重要な課題だ。
 ⑤ 事故再現や自転車運転教室等の安全教育や街頭指導を警察と連携して進めている。免許証を保有していない方へは、イベント等を活用し、幅広い年齢層を対象に周知徹底を図る。

町会について

① 各町会とも町会員の獲得に苦慮している。区は町会塾の開催等多くの支援をしているが、新たな取り組みを始め、加入促進を図っては、
 ② 地域密着度の高い学校となるために地域健全育成運営協議会の小学校版を開催しては、
 ③ 地域振興事業部長、
 ④ 町会をPRするポスターの作成も予定しており、今後も機会をとらえて加入促進に努める。
 ⑤ 委員の負担に配慮し、現在の協議会を拡充し、活性化を図ることが重要と考える。

本会議・委員会の日程(予定)

本会議の一般質問と答弁をケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送します。

開催日時	放送内容	放送日	再放送日	
第3回定例会	9月21日(水) 午後1時から	一般質問と答弁	9月26日(月)~28日(水)の3日間にわたって放送します。	10月1日(土)
	9月22日(木) 午前10時から	手話通訳を取り入れています。	9月28日(水)~30日(金)の3日間にわたって放送します。	10月2日(日)
	10月21日(金) 午後1時から		放送はありません	

ケーブルテレビで放送された会議の様子は、放送終了後に品川区議会ホームページで配信します。また、DVD、ビデオテープを貸し出しています。ご希望の方は区議会事務局調査係 ☎5742-6810へお電話ください。

委員会名	開催日時
常任委員会	総務 8月22日(月) 午後1時から 9月26日(月)・27日(火) 午前10時から 午前10時から
	区民 8月22日(月) 午後1時から 9月26日(月)・27日(火) 午前10時から 午前10時から
	厚生 8月22日(月) 午後1時から 9月26日(月)・27日(火) 午前10時から 午前10時から
	建設 8月22日(月) 午後1時から 9月26日(月)・27日(火) 午前10時から 午前10時から
	文教 8月22日(月) 午後1時から 9月26日(月)・27日(火) 午前10時から 午前10時から
特別委員会	行財政改革 8月23日(火) 午後1時から 9月28日(水) 午前10時から
	震災対策 8月24日(水) 午後1時から 9月29日(木) 午前10時から
	決算 10月3日(月)~5日(水)・11日(火)~13日(木)・17日(月) ※すべて午前10時から開催します

決算特別委員会総括質疑も放送します

10月17日(月)に行われる決算特別委員会総括質疑の様子は、放送予定です。放送日時などの詳細は、「品川区議会ホームページ」「広報しながわ」等をご覧ください。

請願・陳情の審査結果(平成23年第2回定例会)

品川区議会議員あてに提出された請願・陳情について、審査結果をお知らせします。

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	審査結果※
厚生委員会	国保料の引き下げと区民説明会を求める請願	平成23年 請願 第14号	不採択
	品川健康センター7Fホールに鏡の設置を求める陳情	平成23年 陳情 第3号	採択
文教委員会	子ども達の教育環境・地域の避難所としての施設改善を求める豊葉の杜学園について設計変更に関する請願	平成23年 請願 第13号	不採択
	区立小中学校の給食直営校の存続を求める請願	平成23年 請願 第15号	不採択

※採択(区議会として、ご希望に賛同します。) 不採択(区議会としては、ご希望に賛同しかねます。)

子供にとっての放射線量安全基準値の早期設定等を求める意見書

東京電力福島第一原子力発電所において発生した事故により、東京都内においても大気等から放射性物質が検出されています。

東京都は大気中の放射線量、水道水や降下物(塵や雨)等に関する放射線等の調査を実施・公表しております。品川区においても、区民生活の安全・安心の観点から、小中学校(プールを含む)、保育園、公園等で放射線量を測定し、品川区民へ適切な情報の提供や必要な対策に努めているところですが、放射線量の安全基準が明確でないため、児童・生徒の保護者等からは、放射能の影響を懸念する声が多く寄せられています。

国は福島県内の学校・幼稚園・保育所等の校庭・園庭等の利用判断における暫定的考え方や児童・生徒等が学校・幼稚園・保育所等において受ける線量低減に向けた当面の対応を示すにとどまっております。いまだに福島県外の学校・幼稚園・保育所等における放射線量の安全基準等については示していません。

については、次代を担う子供たちが安心して生活できるよう、品川区議会は、政府に対し、放射線量の安全基準値の早期設定等を下記のように強く要望します。

記

- 1 学校・幼稚園・保育所等における放射線量の安全基準値を早急に策定し、公表すること。
- 2 安全基準値を超えた場合の対応策を示すとともに、その対応等に要した費用については、国が全額負担すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出いたします。

平成23年7月6日

品川区議会議長 鈴木 真 澄

内閣総理大臣 菅 直 人 様
 文部科学大臣 高 木 義 明 様
 厚生労働大臣 細 川 律 夫 様